

「英語資格・検定試験（4技能）」の活用に関する Q&A

- Q 1：入学者選抜（一般選抜）では、すべての志願者が、英語資格・検定試験の結果を提出する必要がありますか？
- A 1：一般選抜では、英語資格・検定試験の成績の提出は任意です。総合型選抜（グローバル・ディスカバリー・プログラム）、学校推薦型選抜（農学部）、社会人選抜（農学部）、私費外国人留学生選抜（経済学部、工学部、農学部）では、提出必須です。詳しくは、当該年度の入学者選抜要項及び学生募集要項をご確認ください。
- Q 2：入学者選抜で活用可能な英語資格・検定試験は何ですか？
- A 2：入学者選抜要項及び学生募集要項の「本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧」（※私費外国人留学生選抜（経済学部、工学部）を除く）をご確認ください。なお、当該年度の入学者選抜要項及び学生募集要項が発行される前は、前年度の要項を参考にしてください。
- Q 3：入学者選抜要項に「実用英語技能検定（英検）については、英検 CSE スコアを活用します。級の合否は活用しません」とありますが、日本英語検定協会の実用英語技能検定（英検）の場合、どの級を受験しても、CSE スコアが2,600 以上の場合、C1 レベルとみなされますか？
- A 3：「実用英語技能検定」では、それぞれの試験（級）が CEFR との対照関係として測定できる能力の範囲（算出範囲）が定められています。当該範囲を下回った場合には CEFR の判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられている CEFR の判定が行われることになっています。本学でも、同様の取扱いをします。
- つまり、それぞれの試験（級）が対象としている CEFR 相当レベルの算出範囲は、次のとおりです。

英検 1 級： 2,304-3,299 (B2, C1)

英検準 1 級： 1,980-2,599 (B1, B2)

英検 2 級： 1,728-2,299 (A2, B1)

英検準 2 級： 1,400-1,949 (A1, A2)

英検 3 級： 1,400-1,699 (A1)

（参考）英検「4技能総合 CEFR の算出範囲」

<https://www.eiken.or.jp/cse/>

すなわち、入学者選抜（一般選抜）でCIスコアの提出を目指す場合は、英検Ⅰ級を受検してください。

入学者選抜（総合型選抜）ディスカバリー入試で「記述問題（英語）」の見なし満点（試験免除）（B2以上（2,300以上））を利用する場合は、英検Ⅰ級もしくは準Ⅰ級のスコアを提出してください。

同様に、ケンブリッジ英語検定についても、CEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲（算出範囲）が定められています。

CEFR相当レベルの算出範囲は、次のとおりです。

C2 Proficiency： 180-230 (C1, C2)

C1 Advanced： 160-210 (B2, C1, C2)

B2 First / B2 First for Schools： 140-190 (B1, B2, C1)

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools： 120-170 (A2, B1, B2)

A2 Key / A2 Key for Schools： 100-150 (A1, A2, B1)

（参考）Cambridge English スケールと各試験のスコア比較表

<https://www.cambridgeenglish.org/jp/Images/635508-ceq-and-the-cambridge-english-scale-generalleaflet20210908.pdf>

その他の英語資格・検定試験については、「本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧と CEFR 相当レベルとの対照表」をご確認ください。

- Q 4：実用英語技能検定（英検）Ⅰ級の場合で、一次試験合格、二次試験を受験したが不合格になった場合であっても、CSEスコアが2,600以上であれば、CIレベルと判定されますか？
- A 4：「実用英語技能検定（英検）については、英検CSEスコアを活用します。級の合否は活用しません」としており、CIレベルと判定されます。
- Q 5：実用英語技能検定（英検）の場合で一次試験不合格となり4技能が測れていないものを、出願書類として提出した場合、受理されますか？
- A 5：「1次試験で不合格になった場合等4技能が測れていない「成績証明書」は活用しません」としており、受理されません。

Q 6：英語資格・検定試験は、「本学を受験する年度の前年度の4月以降に受験したもの」とありますが、現役生では高校2年生の4月以降ということですか？

A 6：その通りです。ただし、総合型選抜（グローバル・ディスカバリー・プログラム）のディスカバリー入試については、前々年度の9月以降に受験したものを対象としています。

Q 7：実用英語技能検定（英検）で、1次試験免除で2次試験に合格した場合、2次試験の受験日が受験する年度の前年度の4月以降であれば、受理されますか？

A 7：英検の「合格証明書（和文）」もしくは「英検 CSE スコア証明書」の受験日が、本学が定めている有効期間内（本学を受験する年度の前年度の4月以降に受験）となるので要件を満たしています。

Q 8：一般選抜において英語資格・検定試験の成績を活用する者は、大学入学共通テストにおいて外国語の受験は必須ですか？

A 8：科目登録（9月下旬～10月上旬）及び試験日当日の受験（1月中旬）ともに必須です。

Q 9：一般選抜において英語資格・検定試験の成績を活用する者は、大学入学共通テストにおいて外国語の受験を必須とする理由は何ですか？

A 9：各学部等が指定する大学入学共通テストの科目を受験することを出願資格としているからです。大学入学共通テスト試験当日の「外国語」を必ず受験しておいてください。大学入学共通テストの「外国語」を受験していない場合は、出願資格を満たしません。

なお、本学での取り扱いを決める際に考慮した観点として、「英語資格・検定試験の成績を、出願期間時に提出していただくことになるため、万が一英語資格・検定試験の成績の活用が認められなかった場合、大学入学共通テスト受験科目不足により多くの大学で受験資格を失うことを防ぐため」もあり、総合的に判断しています。

Q 10：一般選抜において英語資格・検定試験の成績を活用する者は、大学入学共通テストの「外国語」において、英語以外の科目（独・仏・中・韓）を受験しても、英語の成績が満点と扱われますか？

A 10：各学部等が指定する大学入学共通テストの科目において「独・仏・中・韓」が認められている場合、出願資格を満たすため、英語を受験したこととし、満点と扱います。

※受験科目において「独・仏・中・韓」を認めていないのは医学部保健学科看護学専攻のみ。

Q | 1 : 一般選抜において英語資格・検定試験の成績を活用し、試験日当日の個別学力検査において外国語の受験が免除された者であっても、希望すれば外国語の試験を受験できますか？

A | 1 : 個別学力検査の試験日当日の「外国語」は、受験できません。「外国語」の次の試験時間に間に合うよう集合してください。

Q | 2 : 一般選抜において英語資格・検定試験の成績の活用を認める（又は認めない）旨の通知はいつどのように届きますか？

A | 2 : 本学が願書受理後、審査を行います。その審査が終わり次第、「英語資格・検定試験の活用を認める（又は認めない）旨の通知」を郵送します。

Q | 3 : 出願期間が迫っていますが、最近受けた英語検定試験の成績証明書が届くのが、出願期間後になります。その前に WEB の画面で試験結果を確認できるようになるのですが、試験結果閲覧画面等を印刷したものでも提出可能ですか？

A | 3 : 「本学が指定する成績証明書（写し）」を、出願期間に提出してください。結果のみが表示された WEB の画面等のページを印刷した物は、受理されません。

ただし、「本学が指定する成績証明書」をご自身でダウンロード及び印刷できる下記の試験については、印刷した成績証明書を提出可能です。「本学が指定する成績証明書」は、出願を予定する学生募集要項で確認してください。

ご自身でダウンロード及び印刷できる成績証明書は、次のとおりです。

ケンブリッジ英語検定：結果ステートメント

TOEFL iBT®：Test Taker Score Report

TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests：Official Score Certificate（※2023年4月以降に受験したものに限り印刷可能）

Q | 4 : 一般選抜において、B2の成績証明書を提出できますか？

A | 4 : C1レベルに満たないものは提出できません。B2の成績証明書は、提出の必要はありません。

Q | 5 : 成績証明書が複数あります。すべて提出できますか？

A | 5 : 一般選抜において、提出できる成績証明書は1つとします。

Q | 6 : 成績証明書が複数あります。複数回受けているので、例えば、一次試験のベストスコアと、二次のベストスコア（違う回のもの）等を組み合わせることは可能ですか？

A | 6 : 異なる受検回のスコア（4技能）を組み合わせることはできません。

本 Q&A は、必要に応じて追加します。